



岩船魂

村上市立岩船小学校
学校だより No.2
令和7年5月15日
<http://www.iwafune.ne.jp/~iwax2-10>
E-mail:school@iwafune-e.murakami.ed.jp

めざす岩船っ子の姿（教育目標） 「深く考え 優しく思いやり たくましくやりぬく子」

「いじめをしない、許さない」意識の向上を目指して – 岩船小学校いじめ防止基本方針 –

校長 高橋 健

5月7日の全校集会の話は、次のようなクイズから入りました。

◆これは、いじめでしょうか。

さんすうのじかんにプリントのもんだいをといていたときのことです。

1ねんせいのAさんははやくおわってせんせいに〇をつけてもらいました。となりではBさんがいっしょけんめいにかんがえていて、もうすこしでとけそうです。

そのとき、せきにもどってきたAさんが、Bさんがこまっているかなあとおもって、「それは、こうやってやればいいよ。こたえは～だよ」とBさんにやり方とこたえをおしえてあげました。

すると、Bさんはなきだしてしまいました。Bさんは、「もうすこしでとけそだつたのに。じぶんでこたえをだしたかった」といいました。

1 いじめである 2 いじめではない

子どもたちは、「1 いじめである」が約1/3、「2 いじめではない」が約2/3という反応でした。

この他に2つ、合計3つのクイズを出した後に現在のいじめの定義について話しました。

いじめとは、「その人が、『いやだなあ』『いたいなあ』と心や体にいたみをかんじているものすべて」を言います。

したがって、「3つのクイズはすべて、『いじめ』になります。」
すると、子どもたちは「えー！」という声。

「では、このとき、Aさんはどうすればよかったのでしょうか。」

例えば、AさんはBさんが困っているかなと思ったのだから、「Bさん、何か困ってるの？」と聞けばよかったですんじゃないかな。

そうすれば、Bさんが「ここまでできたんだけど、ここからどうすればいいか分からなくて・・・」とか言うかもしれませんね。

そしたら、Bさんに「ヒントいる？」とか「教えてあげようか？」と言ったら、Bさんは「ヒントちょうだい」とか「教えて」って答えるかもしれないですね。

子どもたちはうなずきながら聞いてくれました。「たしかに！」という声もありました。

裏面に続きます

その上で、続けました。

いじめをしない、ゆるさないためには、「**想像力（そうぞうりょく）**」が必要です。

もしも、こういう言い方をしたら、相手はいやな気持ちになるんじゃないかな。こうしたら、嬉しいんじゃないかな。その人の気持ちを想像することで、いじめになるようなことを自分がしないように気を付けることができるし、友達のしたことや言ったことがいじめになるようだったら、その場で止めることができるかもしれません。

さらに、続けます。

- ・いじめは、入げんとしてぜったいにゆるされないことです。
- ・いじめをはやしたり、見て見ぬふりをしたりすることも、**いじめていることとおなじです。**
- ・いじめを見たときは、先生やおうちの人、大人につたえることは**ただしいことです。**
- ・せんせいがたは、いじめられている人やいじめをおしえてくれた人を**ぜったいにまもります。**
- ・もしもいじめられているときは、じぶんのこころのなかにしまっておかないと、先生、おうちの人、ともだちなど はなしやすい人に**つたえてください。**
- ・いじめをみたときは、先生やおうちの人などおとなに**つたえてください。**

岩船小学校では、「**岩船小学校いじめ防止基本方針**」を作つて、毎年、先生方全員で確認しています。学校のホームページにもアップされています。



そして、ホームページの写真を見せました。

左の二次元コードから確認できますので、ぜひご覧ください。

岩船小学校では、いじめがおきたら、先生方ぜんいんで そのいじめがなくなるまで てついていくにとりくむことを、全校のみなさんにやくそくします。

でも、やっぱり、いじめをぼうしするには、みんなの力がどうしてもひつようです。ぜひ、116人の力も合わせて、いじめをしない、ゆるさない岩船小学校にしていきましょう。

私の話が終わった後、近くの人と「話を聞いて思ったこと」を1~2分間交換し合ってもらいました。

最後に「発表してくれる人、いませんか?」と投げ掛けました。

すると、みんなの前でなんと3人の子どもたちが手を挙げて発表してくれました。

「**いじめは、いけないことだと思います。**」(1年 Aさん)

「**いじめられている人がいたら、やさしく話して先生にも伝えたいです。**」(3年 Bさん)

「**いじめはしません。やさしく言っても相手がいやな思いをしたらいじめになるかもしれない、相手の気持ちを考えて、言葉づかいにも気を付けたいです。**」(6年 Cさん)

3人のみなさん、勇気を出して発表してくれて、本当にありがとうございました。それぞの考えが、全校のみなさんにも伝わったと思います。

全校集会では、子どもたち全員が真剣に話を聞いてくれ、自分が考えたことを互いに伝え合う姿が見られて、本当に嬉しかったです。

岩船小学校では、いじめが起きない環境づくり、人間関係づくりを進めるとともに、毎日の観察や定期的なアンケートや教育相談から早期発見、即時対応を学校全体で推進してまいります。保護者の皆様も気になることがありましたら、いつでもご連絡ください。